

希望

岩越祐子

■春風

春風が木々をゆらす

春風が

私の髪の毛や首すじを

あたたかい風ですりぬける

春風が

春の香りを運んでくる

寒かった冬が去り

春の訪れに

小鳥も

猫も

私も

陽のきらめきに

希望を

もらう

■まなざし

八尾の玉串川の川沿いに

桜並木が植えられて

何十年もの間

人々を見守ってきている

今は十一月

桜は

花を咲かせる準備をしている

私たちが

日々何かに感動し

何かを学び吸収しているように

桜も陽の養分を受け

私達のまなざしに

こたえようと

花を咲かせる努力をしている